

2011年度

科目名	保育内容(言葉)			
担当教員	岩田 良子			
配当	教福3(4212)		コード	45031
開期	前期	講時	木曜日5限	単位数 2
授業テーマ	子どもが言葉を獲得していくための楽しい保育を考える。			
目的と概要	子どもは、言葉を通して自分の思いや考えを表現して、楽しい生活を送ることができるよう、自ら努力を続けている。子どもが主体的に言葉を獲得し、心豊かに成長するために、保育者は子どもの育ちにどうかかわり、援助し、環境を整えていかなければよいかを共に考え、探っていきたい。			
成績評価法	授業の中でミニレポートと自作の教材(手作りミニ絵本)、学期末にレポートを提出してもらい、授業内容の理解度を評価する。平常点も評価に加味する。レポートおよび手作り絵本(80%)、平常点(20%)			
テキスト	新 保育ライブラリ 保育内容・方法を知る「保育内容 言葉」、小田 豊 他 編、北大路書房			
参考書	授業の中で適宜紹介する。			
履修に当たつての注意・助言 /準備学習	毎回の授業前に前回の授業の復習を十分に行い、分からぬところは具体的に質問するなど準備を怠らないようにしておくこと。			
講義計画				
1 オリエンテーションと保育の基本	環境を通しての保育、保育内容のとらえ方			
2 子育てと言葉	子どもの育ちと言葉、育児と言葉、保育者としての言葉			
3 領域「言葉」の目指しているもの	領域「言葉」の意図、「ねらい」と「内容」 総合的な活動としての領域「言葉」			
4 子どもの成長にかかる絵本	保育現場における絵本の活用と「手づくり絵本」の紹介			
5 話し言葉から書き言葉への橋渡しとしての絵本	絵本の読み聞かせの実践例			
6 「手作り絵本」作成方法の説明				
7 言葉の獲得	言葉の発達の筋道、話し言葉・書き言葉の育ち			
8 言葉を育てる環境	乳児・幼児の言葉を育てる実践例 「お話」「絵本」「紙芝居」「ペーパーサート」			
9 言葉を育てる児童文化と地域文化 ①	「エプロンシアター」「人形劇」など			
10 言葉を育てる児童文化と地域文化 ②	仲間を育てる文化財 「劇遊び」「科学絵本」など 地域文化 「あそび」「図書館」など			
11 学生による自作の「手作り絵本」紹介				
12 言葉を育てる保育の実践例	「三びきのやぎのがらがらどん」「やさいのパーティおおさわぎ」			
13 保育者の役割と援助				
14 言葉の育ちにかかる諸問題				
15 まとめ				